



♪新着案内♪

図書だより 11月号



平成 28 年 11 月 25 日 輪島市立輪島中学校

日本国内で1年間に出版される本の数は、7万冊を超えられています。多くの本の中から自分の好きな本と出会うのは、ちょっとしたきっかけや偶然なのかもしれませんね！

「ハリー・ポッターと呪いの子」 J.K. ローリング/著

ついにハリーポッターの最新作の登場です！しかしこの本は小説ではなく舞台劇の脚本という形式となっていますのでご注意ください。『ハリー・ポッターと死の秘宝』での戦いから19年後。ハリー、ハーマイオニー、ロンの魔法使い3人組はそれぞれ親となりわが子をホグワーツへ送り出していた。ハリーは魔法省の激務で大変なことに…。



2冊
入りました！



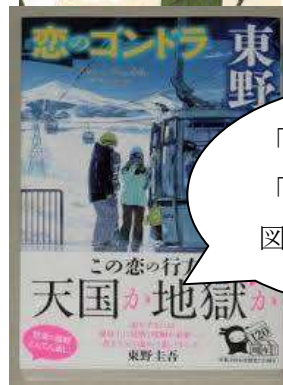
「手のひらの京」 綿谷 りさ/著

著者の出身地である京都を舞台にした小説。表紙だけ眺めているとおもしろいのかなと疑問に思ったが、読み進めてみるとそれぞれ性格が全く違う3姉妹の日常の描写がリアルすぎて、グイグイ引き込まれてしまった。次女が会社で陰湿な女の先輩達にキレる場面がかっこよくて一番印象的でした！



「恋のゴンドラ」 東野 圭吾/著

著者は、スノーボードが大好きなようでゲレンデを舞台にした小説を何作か書いています。その最新作は、なんとミステリーではなく恋愛小説！男女8人の複雑な恋愛を描いており、短編集ですが1つの話につながっているのです。さすがミステリーの大御所が書いているだけあってどうなってしまうのハラハラさせられる場面もしっかりとあります。



「疾風ロンド」
「白銀ジャック」も
図書室にあります！



「空への助走」 壁井 ユカコ/著

大人気シリーズ『2.43 清陰高校男子バレー部』の著者の最新作。本書は、バレー部、陸上部、柔道部、釣り部で活躍する高校生を描いた4つの話が詰まった青春部活ストーリー。

エース争いやヘタレな後輩の急成長などそれぞれの部活にける高校生の姿がまぶしく描かれている。

